

アスベスト(石綿)って何？

アスベスト(石綿)が危ないって知ってる？

アスベスト(石綿)の病気って知ってる？

アスベストは史上最大の産業公害（災害）



アスベスト（石綿）は、日本でも約1000万トンも輸入、使用されてきました。

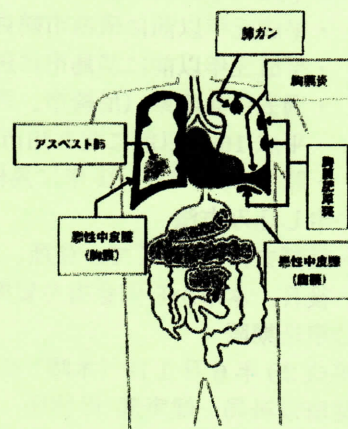
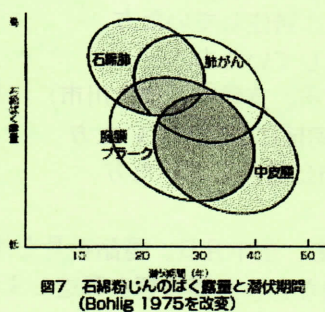
2005年6月のクボタショックで、私たちはアスベスト被害の深刻さ知りました。しかし残念ながら、現在も被害者は増加し、中皮腫の死亡者数は年間1500名となりました。

アスベストの歴史は古く、古代エジプトでは、ミラを包む布として、古代ローマでは、ランプの芯として使われていました。日本では、『竹取物語』に登場する、火に入れても燃えない「火鼠の皮衣」も、当時実在したとすればこれもアスベストだといわれています。

アスベストの繊維1本は髪の毛の5,000分の1程度の細かい繊維です。耐久性、耐熱性、耐薬品性、電気絶縁性などの特性に非常に優れ、安価であるため、「奇跡の鉱物」として重宝され、建設資材、電気製品、自動車、家庭用品等、様々な用途に広く使用されてきた。しかし、空中に飛散したアスベストを吸入すると数十年後に、肺癌や中皮腫の誘因となることが指摘され「静かな時限爆弾」と呼ばれています。

堺市のアスベスト問題

私たち「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会」の調査により、堺市では戦後から1970年代にかけて堺区、中区、北区の数か所にあった石綿入り麻袋再生工場において、元労働者や近隣住民の方がアスベストが原因で中皮腫、肺癌、石綿肺などになり亡くなっていることが判明しました。またアスベストを吸ったことで起こる病変の胸膜プラーク（胸膜肥厚斑：良性の所見）がある方も多数確認されました。



むかし、近所にゴロス(麻袋)を扱っていた工場があったり、関連の仕事をしてきた元労働者、そして家族は、肺にアスベストを吸い込んでいた可能性が有ります。また、麻袋だけではなく、堺市には他にも石綿関連事業所が多くありました。工場 近隣住民で中皮腫が確認されたのは全国で堺市が初めてだといわれています。ご自身の健康リスクを知るきっかけとなる大事な検診です。ぜひこのアスベスト無料検診を受診しましょう！（裏面参照）

また、アスベストのことを理解してもらうために、堺市が講演会を実施します。
（詳細は「広報さかい」5月号に記載、イラストはアスベストが原因で起こる疾患・症状）

また、アスベストのことを理解してもらうために、堺市が講演会を実施します。
（詳細は「広報さかい」5月号に記載、イラストはアスベストが原因で起こる疾患・症状）

日時：2017年6月3日（土） 13:30分～15:30（開場 13:00）
場所：堺市役所 本館3階 大会議室（堺市堺区南瓦町3-1）
内容：①「アスベストと健康被害」 講演「独立再生保全機構」
②「父はなぜ中皮腫に」 講演「中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会 ひょうご支部」
中田有子氏（故藤本義一氏 長女）
③「アスベスト検診について」 説明：堺市役所 保険医療課
参加：無料（申込不要。直接会場まで）

更新日：2017年4月14日

石綿(アスベスト)検診

堺市では、過去に石綿にばく露した可能性のある方に対し、健康被害への不安をやわらげるとともに、ご自身の健康状態を確認し、健康管理に役立てる機会としていただくため、下記のとおり石綿検診を実施します。なお、この石綿検診は、環境省が行う「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査(※)」に本市が参加することにより実施するものです。

※石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査

石綿健康相談(仮称)の実施を見据え、環境省が実施するモデル事業。本試行調査の実施を通じて実施主体・既存検診(肺がん検診等)との連携方法・対象者・対象地域の考え方・検査頻度・事業に要する費用等の課題について調査検討を行うもの。調査期間は、平成27年度から31年度までの5年間の予定。

◇対象者

次の(1)～(4)のすべての条件を満たす方が対象です。

- (1) 市内在住
- (2) 平成2年以前に市内に居住していたか、過去に国が定める地域に居住していた方(※)
- (3) 石綿ばく露の可能性のある方(本人か家族が石綿に関わる仕事をしていた方、石綿を取り扱う工場等の近くに居住していた方など)
- (4) 「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の内容を理解し、調査の協力を同意いただける方(後記「留意事項」参照)

※国が定める地域に居住していた方

- ・平成2年以前に、泉南地域等(大阪市、岸和田市、貝塚市、八尾市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、東大阪市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)に居住していた方
- ・平成元年以前に奈良県に居住していた方
- ・平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた方
- ・平成元年以前に羽島市に居住していた方
- ・過去に兵庫県(尼崎市、西宮市、芦屋市、加古川市)に居住していた方
- ・平成16年以前に北九州市門司区に居住していた方
- ・昭和33年から61年に鳥栖市に居住していた方

◇申し込み方法

- ・電話またはFAXで、住所、氏名、生年月日、電話番号を保健医療課(電話228-7582、FAX222-1406)まで。
- ・後日、本市から同意書や質問票など、必要書類を郵送します。

◇申込期限

平成29年6月1日(木曜)から9月29日(金曜)まで

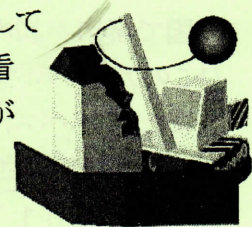
健康福祉局 健康部 保健所 保健医療課

電話：072-228-7582 ファックス：072-222-1406

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 堺市役所本館6階

アスベスト被害を受ける危険は、まだ終わっていません。高度成長期に建設された建物が老朽化により、解体、立て替えの時期になりました。建物の中にあるアスベストが身近なところで飛散しているかもしれません。近所に解体工事を見かけた方は、「石綿に関する事前調査」の看板掲示があるか確認してください。また解体工事などが行われる前に業者から説明がありましたか？アスベストの病気は長い期間を経て発病します。

将来の安心を脅かされないためにも、身近なところもチェックをしましょう！



中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会 関西支部

〒540-0026 大阪市中央区内本町1-2-11 ウタカビル 201

TEL. 06-6943-1528 FAX. 06-6942-0278

フリーダイヤル：0120-117-5554